

平成30年度 佐々町社協

福祉教室

八月一日(水)に毎年恒例の福祉教室を開催しました。

今年は、清峰高校から4名の生徒の参加がありました。

今回のテーマは、「子どもの育ちについて」でした。

保健師や子育てひろばのスタッフによる専門的な話はもちろん、子育て真っ最中のママさんの貴重な話を聞くことができました。

始めは、緊張した面持ちだった生徒たちの表情は、時間が経つとともにやさしくなり、ぶくぶくクラブの子どもたちもすっかり懐いていました。

参加者は少なかったですが、その充実した内容になりました。

ご協力いただいた皆様のご協力により、無事終了したことをご報告いたします。

〈開校式〉



大浦会長の挨拶で、福祉教室が始まりました。

〈講習〉



言葉に頼らないコミュニケーションや子どもへの健やかな成長と発達に必要な接し方について、健康相談センターの保健師さんの講義を受けました。

〈調理実習〉

健康相談センターの管理栄養士さん、食改みどりの会の会員さんのサポートを受けながら、おいしい昼食を作りました。



食後に、栄養についての講話を受けました。



〈交流活動〉

子育てひろばぶくぶくクラブの皆さんとの交流。子どもとの交流だけではなく、子育て中のママさんの貴重な話を聞くことができました。



エコ写真を見せてもらいました。



オムツ交換

